

vol.102

2018年12月号

公益財団法人国際障害者年記念 ナイスハート基金

〒105-0022 東京都港区海岸 1-4-26 ゆうらいふセンター

電話：03-3434-2170 FAX：03-5401-0681

URL: <http://www.niceheart.or.jp/>



な い す は あ と



初開催!!! ふれあいのスポーツ広場長崎大会の様子

表紙／写真 ふれあいのスポーツ広場長崎大会	1
寄稿／「ふれあいのスポーツ広場に参加して」	
公益社団法人日本エアロビック連盟 理事 大村 詠一さん	2
ふれあいのスポーツ広場日程表	4
ふれあいのスポーツ広場の経過	5
感想／ノンバーバルコミュニケーションワークショップ in みやぎ	6
告知／ノンバーバルコミュニケーションワークショップ in ほっかいどう	7
賛助会員御礼他	8



ふれあいのスポーツ広場に参加して

公益社団法人日本エアロビック連盟
理事 大村 詠一さん



私がナイスハートふれあいのスポーツ広場に初めて参加させていただいたのは、今から15年以上前の小学生の時でした。当時は、昼食後のアトラクションの際にエアロビックやダンスの演技を披露させていただいていたのを覚えています。

意識するようになったこと

あっという間に月日は経ち、現在はアトラクション後の第4競技「エアロビック」で参加者の皆さんと一緒に気持ちのいい汗をかい



ています。現在はリーダーとして舞台から皆さんに様々なエクササイズを提示する立場で参加させていただくようになりましたが、アシスタントとしてお手伝いさせていただいたときから意識するようになったことがあります。それは、1人でも多くの参加者と触れたり交流したりすることです。

参加者との交流が…

私の場合、月に2回ほど支援学校や支援学級に通う子どもたちへのエクササイズ指導はしていますが、普段から障害者の方と接する機会はそう多くはありません。そのような状況でふれあいのスポーツ広場に参加すると、恥ずかしながら参加者とどう接していいのかわからないことがありました。楽しんでもらえなかったのではないだろうかと思悩むこともありました。そんなときに、帯同されている施設の職員の方々の立ち振舞いを観察していると、参加者と目線を同じ高さにしたり、そっと横に座ったりして一緒に競技を楽しんでいることに気づきました。まずは真似からとロー

プ送りの際に車椅子の方の隣に座って一緒にロープを引っ張ったり、風船バレーがあまりの熱戦で風船に触れずにいる参加者に遠くに行った風船を渡したりしてみました。すると、顔を覚えてもらえてエアロビックのレッスンの際も視線を合わせてもらえたり、最後の大きな輪になっての『世界に1つだけの花』合唱の際にハイタッチを快くしてもらえたりするようになりました。今では、そんな参加者との交流がレッスンで疲れた体への最大のご褒美です。

正しい理解への一歩

個人的な話になりますが、私は小学2年生のときに1型糖尿病という病気を発症し、毎日インスリン注射を打たないと生きられない体になりました。そんなあまり知られていない病気になると、周りの人はとても不安がります。でも、いろんな話をしてみると「病気じゃないみたい」と安心してくれます。「交流」は「正しい理解」への一歩だと実感しています。



交流が深まるために…

私自身、まだまだ障害者への理解が備わっているとは思いません。そして、ふれあいのスポーツ広場の当日のボランティアスタッフもまた参加者との交流にぎこちなさを感じることがあります。私はこれからもふれあいのスポーツ広場に参加させていただきながら、これまでのように自身が参加者と交流するだけでなく、その日限りのボランティアスタッフも巻き込んで参加者との交流が深まるような楽しいレッスンができるよう精進していきたいと思います。皆さんと会場でお会いできるのを楽しみにしています。



「平成30年度下半期ふれあいのスポーツ広場開催報告」

平成30年度のふれあいのスポーツ広場について、下半期の開催報告を致します。下半期は20都府県の実施（宜野湾大会は3月6日実施予定）となり、今年度は47都道府県全てで開催する方向となりました。来年度も自動車総連のみなさまと共に、数多くの参加者と笑顔溢れる大会となりますように準備を進めて参ります。

No.	開催地	日程	会場	参加者数
1	滋賀（竜王）	9月23日（日）	竜王町ドラゴンスポーツセンター	282
2	秋田（横手）	10月9日（火）	横手体育館	312
3	東京（三鷹）	10月13日（土）	SUBARU 総合スポーツセンター	93
4	青森（青森）	10月15日（月）	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	357
5	千葉（千葉）	10月15日（月）	千葉公園スポーツ施設体育館	361
6	新潟（新潟）	10月17日（水）	新潟市西川総合体育館	273
7	熊本（大津）	10月20日（土）	大津町総合体育館	507
8	長崎（長崎）	10月23日（火）	長崎県立総合体育館	305
9	佐賀（佐賀）	10月24日（水）	佐賀市立諸富文化体育館	305
10	島根（松江）	11月5日（月）	松江市総合体育館	345
11	鳥取（米子）	11月6日（火）	鳥取県立米子産業体育館	265
12	和歌山（和歌山）	11月7日（水）	和歌山ビッグウエーブ	485
13	静岡（浜松）	11月10日（土）	可美公園総合センター体育館	288
14	愛知（岡崎）	11月10日（土）	三菱自動車工業岡崎工場内体育館	263
15	山梨（甲府）	11月13日（火）	山梨県緑が丘スポーツ公園体育館	225
16	大分（大分）	11月14日（水）	大分県立総合体育館	245
17	三重（いなべ）	11月17日（土）	大安スポーツ公園体育館	299
18	埼玉（狭山）	11月17日（土）	本田技研埼玉製作所体育館	413
19	大阪（大阪）	11月21日（水）	大阪府立体育会館	586
20	沖縄（宜野湾）	3月6日（水）	宜野湾市立体育館	
下半期合計（沖縄県除く）				6,209
上半期合計				9,547
年間合計（沖縄県除く）				15,756



ふれあいのスポーツ広場の経過

～47都道府県開催までの歩み～





年月	実施内容
1981年(昭和56年)	国際障害者年の事業として ナイスハート基金の前身である 国際障害者年全国推進協議会が実施。
1982年(昭和57年)	ナイスハート基金設立。 主たる事業として年間3回程度を 関東近隣にて実施。
1992年(平成4年)	自動車総連結成20周年記念事業として、組合員が参加しながら行う参加型福祉事業として実施。年間7都市において開催。
1997年(平成9年)	自動車総連結成25周年記念事業として、東京都体育館において中央大会を実施。全国的な展開のはじまり。17都市において開催。この年からプログラムを抜本的に改正。エアロビック、フライングディスクの取り組みを始める。
2004年(平成16年)	藤田紀昭氏(当時日本福祉大学教授)との コラボレーションの取り組みを始める。 静岡県島田大会。以来、年々拡大。
2006年(平成18年)	藤田紀昭先生提案による、ユニバーサルスポーツプログラムとして、風船バレー等の競技がスタート。
2012年(平成24年)	過去最大38都市において開催。過去最大14,915名の参加。
2013年(平成25年)	ふれあいのスポーツ広場の参加大学を集めたユニバーサルスポーツワークショップを実施。以来、新競技の開発に取り組む。
2016年(平成28年)	過去最大41都市において開催。 過去最多の16,225名の参加。
2018年(平成30年)	西九州大学健康福祉学部 スポーツ健康福祉学科山田力也ゼミが本格的に参加。 47都市にて実施 (沖縄県 宜野湾大会は2019年3月6日実施予定)



♪参加者の感想とプログラム♪

ノンバーバルコミュニケーションワークショップ in みやぎ

去る9月4日から6日の二泊三日で実施致しましたノンバーバルコミュニケーションワークショップ in みやぎの参加者による感想とプログラムを一部紹介させていただきます。

プログラム	写真	プログラム	写真
ミラーリング		変身ショー	
決めポーズ		エアーなわとび	

「ノンバーバルコミュニケーションに参加して」

はじめて、参加させていただき、笑顔いっぱいの楽しい時間を過ごさせていただきました。正直、この活動のお誘いをいただいた時、当施設の利用者の皆さんが、どれだけ受け入れることができるのか、不安に感じていました。

ファシリテーターの庄崎さんとメイミさんが、そろりそろりと会場に入って来て、ワークショップが始まりました。言葉のない二人がホワイトボードになにやら字を書いています。それを見ている参加者は、何が始まるのだろうと複雑な表情で二人を見つめています。ホワイトボードには、「のんばーばるコミュニケーション…」に続き、「しょうざきです」「メイミです」と書かれ、コミュニケーションの始まりです。

理屈のない演技に、次第に参加者の表情も柔らかくなり、私自身も二人の世界にだんだんと引き込まれ、始まる前の不安は、すぐに消えていました。ワークショップが進むにつれて、自分からリアクションする参加者も多く、普段の姿からはあまり想像できなかったので、とてもうれしく感じました。最後のアンコールには、全員つながっての汽車ポップで締めくくりです。笑いの絶えない、楽しい時間を過ごすことができ、参加された利用者の皆さん、とても喜んでいました。

今回のワークショップは、お互いの思いを感じとり共感することの大切さを、改めて教えていただいたと感じています。素敵な空間を体験することができました。ありがとうございました。

末筆になりますが、(公財) 国際障害者年記念ナイスハート基金関係者の皆さん、ファシリテーターの庄崎隆志さん、メイミさんのご活躍をご祈念申し上げます。

♪告知♪

ノンバーバルコミュニケーションワークショップ in ほっかいどう

【概要】

障害の有無に関わらず、お互いが尊重し合えるためのコミュニケーションのあり方についての学ぶ場として、ノンバーバル（非言語）のコミュニケーションによる「ノンバーバルコミュニケーションワークショップ」を開催しております。

今年度9月には、東日本大震災の被災地である宮城県の石巻市・女川町中心に4施設訪問させていただきました。

新たに、9月の北海道胆振東部地震で被災された北海道胆振及び札幌市内の障害者施設を中心に、お互いが尊重し合えるためのコミュニケーションのあり方についての学ぶ場として、早期の復興を願い実施致します。

ノンバーバルコミュニケーションワークショップとは・・・

忙しい時間を忘れ、じっくりと相手と向き合うための空間です。言葉を使わずになかなか伝わらないもどかしさを感じます。そこから、自分らしい伝え方、伝えられ方を学び会う場です。

と き 2019年**3月17日**(日)・**18日**(月)・**19日**(火)

ところ 札幌市周辺の障害者施設

ファシリテーター 庄崎隆志さん office 風の器主宰・俳優・演出家
メイミさん 漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長



庄崎 隆志 Takashi Shozaki

office 風の器主宰・俳優・演出家。

19歳で裏方のアルバイトのつもりで入ったプロフェッショナル劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」で思いがけず役を貰い、俳優に。演出・脚本も手がける。国内で2000回以上、また海外13カ国で公演の経験を持つ。2005年の退団後は公演プロデュース、また実践女子短大をはじめ様々な教育の場や国立特別支援教育総合研究所等でワークショップの講師としても活躍。映画『ゆずり葉』(全日本ろうあ連盟製作)主演。著書に「障害者と福祉文化」(第8巻・明石書店)他。2010年「第59回横浜文化賞文化・芸術奨励賞」受賞。



メイミ Meimi

漫談家・介護福祉士・NPO 法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。

舞台や各種イベント、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、都内のデイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、現在は十数名の若手芸人の参加者を連れて、関東を中心に福祉施設でのお笑いライブを展開。様々なボランティア活動にも積極的に取り組んでいる。これからの長寿社会に向け、「笑って長生き」という考えを広める為の活動を展開している。アイディアヒューマンサポートアカデミー/カウンセリングスキルベーシック/トップメンタルトレーニング修了。日本アロマセラピー統合医学協会認定心理アロマアドバイザー。クエスト総合研究所認定/クエストアートセラピーメンタルケア・アドバイザー

ありがとうございました～自動車総連さま寄附金贈呈式

力強いご協力を毎年いただいている、自動車総連（会長 高倉明）様より、6,600万円のご寄付を頂戴いたしました。去る10月26日に贈呈式が行われ、当基金瀬田代表理事が出席し、ご厚志をいただきました。

経済情勢がまだまだ厳しい状況にも関わらず、変わらぬご支援をいただき感謝にたえません。心からお礼申し上げます。

いただきました資金は、全国の障害のある方とのふれあいの場をさらに広げていくために活用して参ります。ありがとうございました。



ユニバーサルスポーツワークショップを開催します

当基金は、ふれあいのスポーツ広場のプログラムのご指導やご提供をいただいている、日本福祉大学スポーツ科学部 学部長 藤田紀昭先生と仙台ユニバーサルスポーツ研究会代表の佐藤一樹さん、そして新たに西九州大学健康福祉学部スポーツ健康福祉学科山田力也ゼミの皆さんにご協力頂き、障害の有無に関わらず楽しみながら取り組むことのできるユニバーサルスポーツのワークショップを下記の内容で実施致します。

日程：2019年2月22日（金）～2月24日（日）

会場：日本福祉大学美浜キャンパス

参加者（予定）：30名



ナイスハートなご支援をありがとうございました



平成30年9月から11月の間に、当基金へ賛助会員加入や寄付金並びに特定寄附金を頂戴いたしました。いただきました資金は、それぞれの活動のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。（順不同／敬称略）

【賛助会員】

（特非）幸せの魔法つ会様、袴 成光様

【寄附金】

わーくびれっじみのり様、自動車総連様、戸井田和彦様

【特定寄附金

（ノンバーバルコミュニケーションワークショップ）

佐賀市諸富町身体障害者福祉協会様、（株）リミックス・プロデュース 代表取締役 石村壽啓様